

- ・「活力とゆとりのある高度成熟都市」を都市づくりの目標として、先進的な都市づくりを進めていきます。
- ・目指すべき新しい都市像の実現に向け、分野横断的な視点から都市づくりの7つの戦略、30の政策方針、80の取組を示し、具体的な取組につなげていきます。

## 分野横断的な視点から都市づくりの戦略を設定

### 戦略02

人・モノ・情報の自由自在な交流を実現

- 政策方針-4 国内外の人・モノの活発な交流を支える空港機能を強化する
- 政策方針-5 人・モノがスムーズに移動できるように道路から渋滞をなくす
- 政策方針-6 道路空間を再編（リメイク）し、ゆとりやにぎわいを生み出す
- 政策方針-7 満員電車をなくし、あらゆる人が快適に移動できるようにする
- 政策方針-8 鉄道ストックを基軸に誰もが移動しやすいまちをつくる
- 政策方針-9 高度に連携した効率的な物流ネットワークを形成する
- 政策方針-10 最先端技術を活用した情報都市空間を創出する

### 戦略04

あらゆる人々の暮らしの場の提供

- 政策方針-17 多様なライフスタイルに応じた暮らしの場を提供する
- 政策方針-18 高齢者や障害者が生きがいを持ち、子供たちが健やかに成長できる環境を整える
- 政策方針-19 良質な住宅ストックを長く大事に使う
- 政策方針-20 多摩ニュータウンを豊かな暮らしと活力に満ちたまちに再生する

### 戦略06

四季折々の美しい緑と水を編み込んだ都市の構築

- 政策方針-24 あらゆる場所で緑を感じられる都市をつくる
- 政策方針-25 産業の一翼を担い活力を生み出す都市農業を育成する
- 政策方針-26 水辺を楽しめる都市空間を創出する

### 戦略01

持続的な成長を生み、活力にあふれる拠点を形成

- 政策方針-1 世界をリードする国際ビジネス交流都市を持続させる
- 政策方針-2 多摩にイノベーションを創出できる拠点を創出する
- 政策方針-3 際立った個性が魅力を発揮する多様な地域をつくる

### 戦略03

災害リスクと環境問題に立ち向かう都市の構築

- 政策方針-11 様々な被害を想定し、災害に強い都市をつくる
- 政策方針-12 電柱のない安全で美しい都市をつくる
- 政策方針-13 災害時にも都市活動と都民の生活を継続し速やかな復興につなげる
- 政策方針-14 都市インフラを将来も健全に使い続ける
- 政策方針-15 都市全体でエネルギー負荷を減らす
- 政策方針-16 持続可能な循環型社会を実現する

### 戦略05

利便性の高い生活の実現と多様なコミュニティの創出

- 政策方針-21 メリハリのある市街地を形成する
- 政策方針-22 新たなにぎわいを生み、多様な暮らし方を支える
- 政策方針-23 コミュニティを生む都市の多様なスペースをつくる

### 戦略07

芸術・文化・スポーツによる新たな魅力を創出

- 政策方針-27 都市の歴史に支えられた伝統・文化が新たな魅力を生み出す
- 政策方針-28 選ばれ続ける観光都市をつくる
- 政策方針-29 スポーツが暮らしの中に融けこんだ都市をつくる
- 政策方針-30 東京2020大会の競技施設を様々な角度から生かす

戦略01



戦略02



戦略03



戦略04



戦略05



戦略06



戦略07



# 東京 TOKYO 2040s

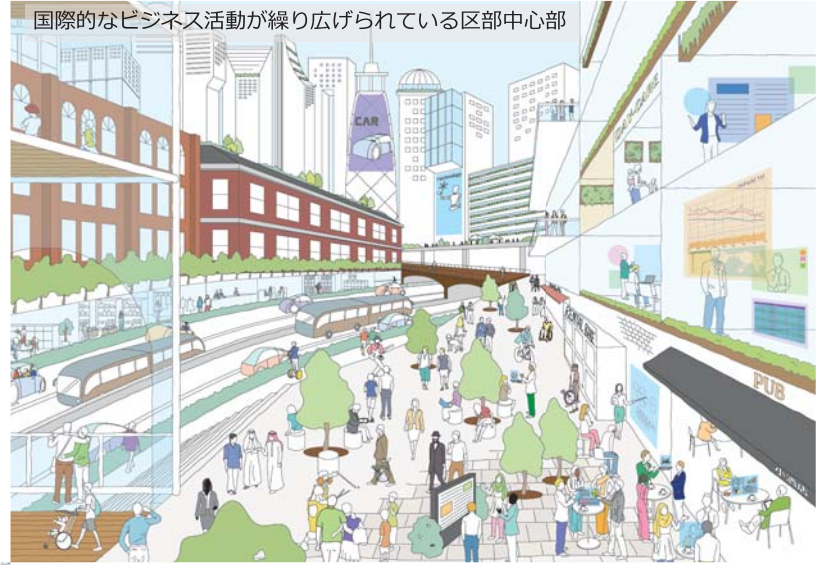
東京の未来を創ろう

ここで示す都市の将来イメージは、誰もが夢と希望を持ち、豊かな生活を実感できる都市であり続けるため、明るい東京の未来の一端として、自由な発想の下で描いたものです。

イメージの中には、将来の東京に住み、働き、訪れる人の活動イメージや、持続可能な発展を続ける都市の姿が描かれています。



- ①最先端の金融ビジネスオフィス
- ②多国籍な投資家やビジネスパーソンの交流
- ③CO<sub>2</sub>を排出しない燃料電池バス
- ④保全された歴史的価値の高い建物
- ⑤オフィスビルに併設された子育て支援施設



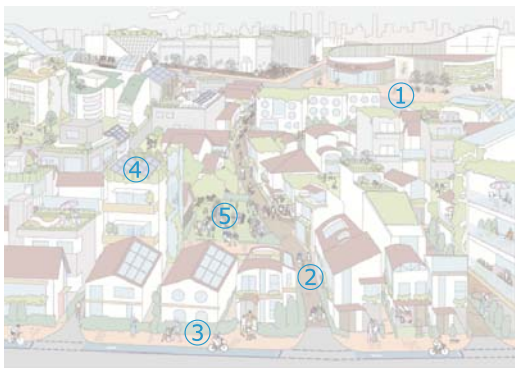
国際的なビジネス活動が繰り広げられている区部中心部



若い留学生や研究者たちが集まり、イノベーションが生まれる多摩地域



- ①イノベーションを創出するインキュベーション施設
- ②地区で供用し効率的に使える荷さばきスペース
- ③公的住宅をリノベーションした学生寮
- ④自動運転車を導入したフィーダー交通
- ⑤ビジネスマッチングの場となる公共空間



- ①都市計画道路の整備に併せて形成された延焼遮断帯
- ②無電柱化が進み安全で歩きやすい身近な地域の道路
- ③歩道や生け垣の緑が連なり、緑を感じながら回遊できる都市空間
- ④太陽光発電やIoTなどの最先端技術を導入したエコハウス
- ⑤空き地をかまどベンチや防災井戸が備えられたポケットパークに転換

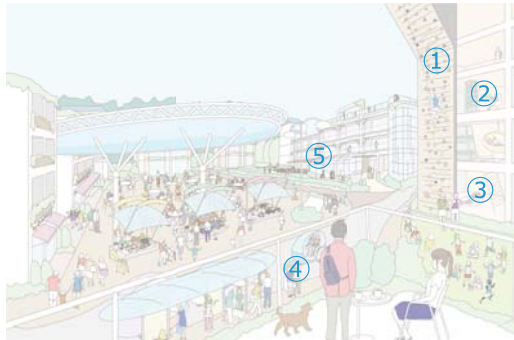


木造住宅密集地域が解消された魅力的な住宅市街地

磨き上げられた宝物を楽しむ多くの人でにぎわう島しょ部



- ①自然や地形を活用した様々なスポーツを楽しめる環境
- ②二地域居住の場ともなる海上コテージ
- ③特産品など島の「宝物」を販売するマルシェ
- ④空き倉庫などストックを有効活用したサテライトオフィス
- ⑤ICTを活用した遠隔医療サービス



- ①壁面をボルダリングが楽しめるようにリノベーションされた建物
- ②テレワークも可能なSOHO
- ③2戸を1戸にリノベーションしたゆとりある居室
- ④好きな時間に利用できるデマンド交通
- ⑤空室をリノベーションした福祉施設



良質な住宅ストックが整った区部周辺部や多摩地域

ブランド力の高い野菜や果物を生産する都市農業が展開される地域



- ①消費者と生産者の交流の拠点となる農産物の直売所
- ②太陽光発電を導入しエネルギーを自給自足する野菜工場
- ③先端技術も活用し品質の高い農産物を効率的に育てるスマート農業
- ④田植えや稲刈りを体験できる貴重な田んぼ
- ⑤農園に併設された農家レストラン



- ①外国人もコミュニティの一員となって参加するお祭り
- ②水辺のライトアップを促進し東京ならではの景観を演出
- ③オープンカフェなどによる水辺空間とまちの一体的な利用
- ④花火や屋形船など江戸時代から続く東京の「宝物」
- ⑤都市活動を象徴する建物群にテーマ性を持たせたライトアップ



東京ならではの魅力を楽しめる夜の水辺

## 第6章 個別の拠点や地域の将来像

- ・目指すべき新しい都市像の実現にあたっては、広域的な視点から、それぞれの拠点や地域が果たすべき役割を明確にするとともに、拠点や地域の個性を生かしながら、都民や民間事業者、区市町村などの様々な主体が連携して魅力的なまちづくりを進めることで、東京全体の活力を向上させていくことが必要です。

## 第7章 2040年代の将来像の実現に向けて

### ～未来を担う次世代に引き継ぐ～

- ・2040年代という将来を見据えて、今なすべきことにしっかりと取り組み、東京が有する無限の可能性を引き出しながら、「活力とゆとりのある高度成熟都市」を実現し、未来を担う次世代へと確実に引き継ぎます。

#### ◆様々な主体の参画・連携による都市づくり

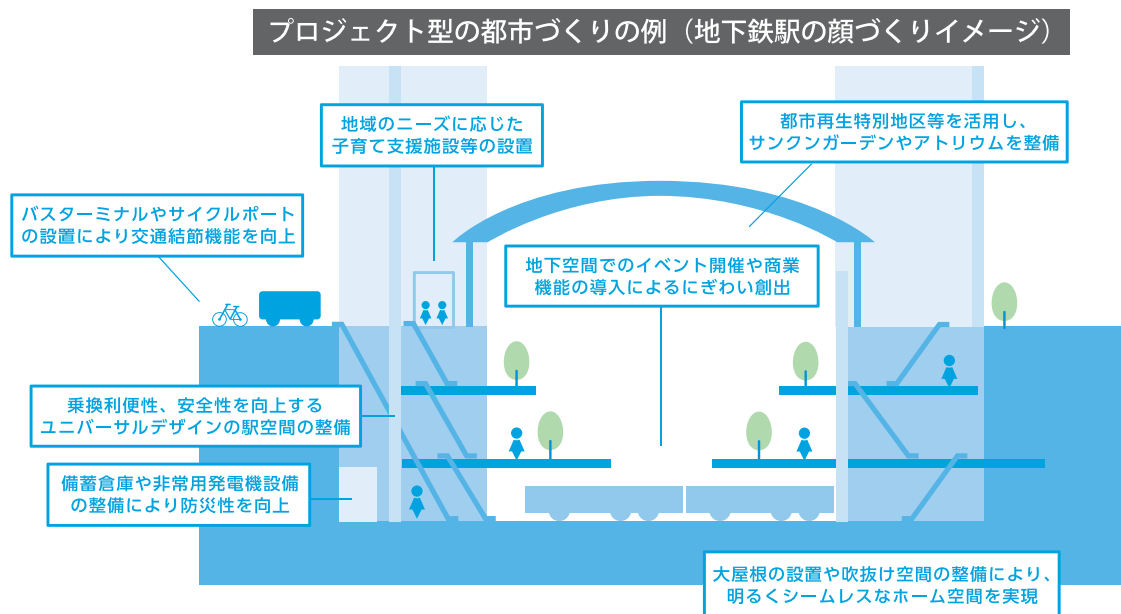
- ・目指すべき将来像とその実現に向けた方策について、都民や民間事業者、区市町村など、幅広い関係者と共有します。

#### ◆計画や方針の策定による政策誘導型の都市づくり

- ・個別の計画や各種方針等の策定・改定を早期に進めます。  
（「都市計画区域の整備、開発及び保全の方針」の改定等）

#### ◆分野横断の考えに基づくプロジェクト型の都市づくり

- ・分野横断的な課題を同時に解決できるようなテーマについて関係者で共有し、連携しながら様々な施策に一体的に取り組みます。



都市づくりのグランドデザインの全文は、以下でご覧になれます。  
購入を希望する方は、都民情報ルームにてお求めになれます。

- ・都民情報ルーム（都庁第一本庁舎3階北側）
- ・都市整備局ホームページ（<http://www.toshiseibi.metro.tokyo.jp/>）



携帯電話・スマートフォンで左記のQRコードを読み込むと、都市づくりのグランドデザインの全文がご覧になれます。

都市づくりのグランドデザイン（概要版）

編集・発行 東京都都市整備局  
都市づくり政策部  
広域調整課  
東京都新宿区西新宿二丁目8番1号  
電話 03(5388)3383

印刷物規格表第1類  
登録番号(29)16

R70  
印刷物の紙をリサイクルできます。

リサイクル適性(A)  
この印刷物は、印刷用の紙へリサイクルできます。